

第9回 東日本大震災支援全国ネットワーク 常任世話団体及びチーム長合同会議 議事録

1. 開催年月日：2011年9月15日（金）

2. 開催場所： 日本NPOセンター 会議室

3. 出席者： 総数5名（事務局を除く）

◇ 出席代表世話人（1名）

田尻佳史 認定NPO法人 日本NPOセンター

◇ 出席常任世話団体（3名）

光永尚生 特定公益増進法人 財団法人 日本YMCA同盟

尾崎靖宏 日本生活協同組合連合会

関口宏聡 NPO法人 シーズ・市民活動を支える制度をつくる会（兼 制度チーム）

◇ 出席チーム（1名）

池座剛 NPO法人 自立生活支援センター・もやい（情報チーム）

◆ 欠席常任世話団体（9団体）

NPO法人 国際協力NGOセンター

東京災害ボランティアネットワーク

公益財団法人 日本財団

公益社団法人 日本青年会議所

日本赤十字社

特定公益増進法人 財団法人 日本YMCA同盟

「広がれボランティアの輪」連絡会議

NPO法人 NPO事業サポートセンター

NPO法人 レスキューストックヤード

4. 議事

【議題1】報告事項

制度チーム

新政権発足に伴い、辻元補佐官が退任。その後、新しい補佐官は任命されていない。震災ボランティア連携室も継続するかどうか不明。省庁連絡会議も、新政権が落ち着くまではどうなるかわからない。

東京で開催する会議から現地の会議に切り替えていきたい。三次補正予算なども固まってきている中で、新しい制度設計や提言よりは、すでに動いている制度や現場での話題をとりあげ、省庁関係者と現地関係者が制度の説明、制度運用について話し合う場をつくっていくのがよいと考えている。

今後、震災ボランティア連携室と動いていくかどうかは今の段階では判断できない。制度運用に関する現地会議、三次補正や次年度予算などに関する意見交換など、いろんなチャンネルで対応していくことになる。

三次補正に向けた「市民の声・意見」というものを募集し取りまとめる。(必要性・根拠・期待される成果・事業概要くらいのフォーマットを書いてもらう)。ただし JCN でそのマンパワーがあるのか微妙。

広報チーム

BS11 からの持込み、2011 年 11 月 11 日の特別番組。震災支援の自主制作映像を放送したい。映像制作の希望者 11 団体、映像プロボノ協力者 11 名、編集 PC 操作 11 名を想定している。

事務局

事務局の事務所は、中央共同募金の会議室をお借りしていたが 10 月中旬を目処に返却する。他を探さなければならないが、常任世話団体のどこがよいかわ聞きしたいと考えている。広さ、2～3 名のスタッフ常駐。できれば簡単な会議・作業スペースがあるとよい。J-COM 収録スペース(週 1 回)もあわせて検討する必要がある。

【議題2】 検討事項

事項1. 全体ミーティングについて

JCN は事業計画もないまま立ち上げた。常任世話団体では事業を共有しているが、全体では十分に共有できていない。そもそも JCN のことを十分に説明できていないので、きちんと話をすべき。事務局・チームなど動いているメンバーの顔を見せる機会にしたほうがよい。

5. その他

次回の常任世話団体会議は、10月前半で調整する。